

委員会報告書

委員会名	平成27年度第1回生産技術委員会
開催日時	平成27年5月14日(木) 15:30~17:30
開催場所	石油天然ガス・金属鉱物資源機構 19階 19AB会議室
出席者 (敬称略)	松原副委員長、内山、濱本、佐々木、渡邊、石原(大西代理として)、林田、早津、村上(中居代理として)、栗原、森岡(河合代理として)、内田、古座野・寺本・田中(運営幹事) 以上27名中15名
議事	<p>1. 委員交代</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出光興産 佐々木静氏(巳波委員と交代) ・ アブダビ石油 廣島英樹氏(倉又委員と交代) ・ JX日鉱日石開発 濱本伸一氏(荒木委員と交代) <p>2. 幹事会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成26年度末の会員数は1,949名で前年度比32名増。 ・ 平成26年度の全体収支は約175万円の黒字。 ・ 秋季講演会のテーマとして「低油価時代の石油天然ガス開発」が挙げられているが、検討を継続し、6月にテーマを最終決定する。 ・ 編集委員会より、協会誌印刷所選定コンペについて現状報告があった。各社のプレゼンテーションおよび見積内容をもとに、試作を依頼する業者の選定につき議論する。 <p>3. 理事会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第59回石油技術協会賞(論説賞・業績賞)選考結果について異議なく承認された。 <p>4. 平成27年度春季講演会 個人講演・シンポジウムについて</p> <p>(1) 司会・採点者の分担</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 春季講演会の個人講演・シンポジウムにおける各生産技術委員の役割分担(司会・タイムキーパー・マイク係・補助係)について、運営幹事の作成した案が了承された。 ・ 春季講演会へ出席予定だった委員が、出席できなくなった場合は、代理を立てていただくことで、運営に支障が生じないようにする。 <p>(2) 春季講演会当日の作業の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員は両日ともに会場準備のために8:30に会場に集合し、講演会終了後は会場の片付けを行う。 ・ 講演者には、講演ファイルを運営幹事に事前に送付いただくが、これに間に合わなかった者やファイルの差替が必要な講演者は、講演会当日の休憩時間にファイルをインストールすることとなる。補助係はPCの近くにて、このサポートを行う。運営幹事は当日インストールを行う講演者の氏名を補助係に連絡しておく。 ・ 担当セッションの講演に対して会場から質問が出ないときには、生産技術委員から質問をするように努力する。各委員には講演要旨を事前に送付するので、目を通しておく。 <p>(3) 学生発表の採点基準と会誌投稿推薦について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各委員は担当会場の全講演を聴講することとし、学生優秀発表賞および会誌投稿に推薦する講演を選考する。

- ・ 採点用紙には、自身の名前を記入する（記名投票）。
- ・ 採点の際には、自身や自身の所属団体に関わる講演についても、評価・推薦の対象としてよい。
- ・ 各委員は、担当会場から学生優秀発表賞に推薦する講演の1～3位を選び、全講演終了後に採点用紙を運営幹事に提出する。運営幹事は、委員立会のもと採点結果をとりまとめ、各会場で1位の最多票を得た学生を受賞者として決定する。同数の得票だった場合は、2位の得票数、3位の得票数を順次考慮し、それでも決まらない場合は、委員長が受賞者を決定する。
- ・ 各委員は、担当会場の全講演を対象に、会誌掲載にふさわしい講演かを評価する。厳しい目で評価するというよりも、多くの講演を投稿推薦するつもりで評価していただきたい。

5. 次回以降の委員会開催場所について

- ・ 第2回：平成27年7月2日(木) 15:30～ INPEX
- ・ 第3回：平成27年9月3日(木) 15:30～ JX
- ・ 第4回：平成27年11月6日(金) 15:30～ 北海道大学
- ・ 第5回：平成27年12月4日(金) 15:30～ 京都大学
- ・ 第6回：平成28年1月14日(木) 15:30～ ※開催場所募集中
- ・ 第7回：平成28年3月3日(木) 15:30～ JAPEX

6. その他

- ・ 埋蔵量分科会の栗原座長より、8月中を目安に石油技術協会に分科会活動の成果物を提出するつもりであることが報告された。

7. 話題提供

- ・ 「膜型CO₂分離回収技術の開発 ～ゼオライト分離膜技術の開発概要と展望～」
JOGMEC 石油開発技術本部 技術ソリューション事業グループ
森田穰様

以上